

作成日 2023年 9月 8日
改訂日 2024年 4月 18日
2024年 5月 1日

安全データシート

1. 化学品および会社情報

化学品の名称	2-ヒドロキシエチルトリメチルアンモニウム=ヒドロキシド(48-50%水溶液) 2-Hydroxyethyl(trimethyl)azanium hydroxide(48-50% in Water)
製品名	コリン水溶液
製品コード	P-016513
SDS整理番号	ZC23021-03
会社名称	善ケミカル株式会社
住所	東京都台東区台東2-30-2 善ビル3階
電話番号	03-3839-5861
FAX番号	03-3839-5877
緊急連絡電話番号	03-3839-5861
推奨用途および使用上の制限	フォトレジストの現像液、洗浄液、剥離液

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	該当区分なし
健康に対する有害性	
環境に対する有害性	
	皮膚腐食性/刺激性 区分1B
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分1
	該当区分なし

注) 上記のGHS分類で区分の記載がない危険有害性項目については「分類対象外」、「区分に該当しない」または「分類できない」に該当する。

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
H318 重篤な眼の損傷

注意書き

【安全対策】

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱後は手や顔をよく洗うこと。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

P301+ P330 + P331 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
P303+ P361 + P353 皮膚(または髪)に付着した場合: ただちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
P304 + P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P305+ P351 + P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。P310 ただちに医師に連絡すること。
P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

【保管】

P405 施錠して保管すること。

【廃棄】

P501 内容物、容器の廃棄を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

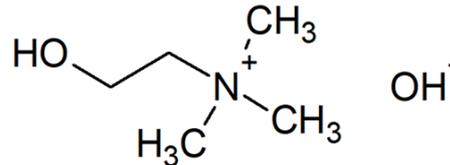
GHS分類に関係しないまたはGHSで扱
れない他の危険有害性 情報なし
重要な徴候および想定される非常事態の
概要 情報なし

3. 組成および成分情報

単一物質・混合物の区別 混合物
GHS分類に寄与する成分 2-ヒドロキシエチルトリメチルアンモニウム=ヒドロキシド

成分1
化学名または一般名 2-ヒドロキシエチルトリメチルアンモニウム=ヒドロキシド
2-Hydroxyethyl(trimethyl)azanium hydroxide
慣用名または別名 2-ヒドロキシ-N,N,N-トリメチルエタンアミニウム・ヒドロキシド、
コリン・ヒドロキシド 他
CAS番号 123-41-1
分子式（分子量） C₅H₁₅NO₂（121.18）

構造式または示性式



成分および濃度または濃度範囲 48.0% - 50.0%
官報公示整理番号
化審法： 2-341、9-1994
安衛法： 2-(2)-20、2-(2)-52、2-(2)-58

成分2
化学名または一般名 水
成分および濃度または濃度範囲 50.0% - 52.0%

4. 応急措置

吸入した場合 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
ただちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 ただちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと、または取り去ること。
皮膚を多量の水と石けんで十分に洗うこと。
ただちに医師に連絡すること。

眼に入った場合 水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に
外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
ただちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。
無理に吐かせないこと。
ただちに医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項 適切な保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 粉末消火剤、泡消火剤、水噴霧、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 情報なし
火災時の特有の危険有害性 燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生するおそれがある。
特有の消火方法 関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火作業は風上の安全な地点から行き、周囲の状況に応じた適切な消火方
法を用いる。
周辺火災の際は危険でなければ火災区域から容器を移動する。

消火活動を行う者の特別な保護具および予
防措置 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急
時措置 個人用保護具を着用する。
漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。
漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止す
る。

環境に対する注意事項 製品が排水路に排出されないよう注意する。
封じ込めおよび浄化の方法および機材 ウェス、乾燥砂、土、おがくずなどに吸収させて回収する。
漏出物を取扱うとき用いるすべての設備は接地する。
大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い	技術的対策	取扱いは換気のよい場所で行う。 適切な保護具を着用する。 漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させないこと。 取扱い後は手や顔などをよく洗う。
	安全取扱注意事項	眼や皮膚との接触を避けること。
保管	適切な保管条件	容器を密閉し、冷暗所に保管すること。 施錠して保管すること。
	混触危険物質	酸化剤 直射日光や火気、熱、スパーク、混触危険物質、食料などから離して保管すること。
	安全な容器包装材料	法令の定めるところに従う。

8. ばく露防止および保護措置

管理濃度 設備対策		設定されていない。 装置、機器の密閉化あるいは局所排気装置を設置すること。 この物質を取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
保護具	呼吸用保護具	防毒マスク、自給式呼吸器、送気マスク等。
	手の保護具	不浸透性の手袋。
	眼、顔面の保護具	保護眼鏡(ゴーグル型)。状況に応じ保護面。
	皮膚および身体の保護具	不浸透性の保護衣。状況に応じ、保護長靴。

9. 物理的および化学的性質

物理状態	液体
形状	透明
色	無色～うすい黄赤色
臭い	情報なし
融点/凝固点	情報なし
沸点または初留点および沸点範囲	情報なし
可燃性	情報なし
爆発下限界および爆発上限界/可燃限界	情報なし
引火点	情報なし
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
pH	情報なし
動粘性率	情報なし
溶解度	
[水]	混和
[その他の溶剤]	
不溶:	ベンゼン、トルエン
n-オクタノール/水分配係数(log値)	情報なし
蒸気圧	情報なし
密度および/または相対密度(g/ml)	1.08
相対ガス密度	情報なし
粒子特性	情報なし

10. 安定性および反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	適切な条件下においては安定。
危険有害反応可能性	特別な反応性は報告されていない。
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	酸化剤、酸
危険有害な分解生成物	二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物

11. 有害性情報

急性毒性	経口	ivn-mus LD50:21.4 mg/kg
	経皮	情報なし
	吸入: ガス	情報なし
	吸入: 蒸気	情報なし
	吸入: 粉じん および ミスト	情報なし
皮膚腐食性/刺激性		情報なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	情報なし
呼吸器感作性	情報なし
皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	情報なし
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	情報なし
誤えん有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	
魚類	情報なし
甲殻類	情報なし
藻類	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生物蓄積性(BCF)	情報なし
土壤中の移動性	
n-オクタノール・水分配係数	情報なし
土壤吸着係数(Koc)	情報なし
ヘンリー定数(PaM3/mol)	情報なし
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 廃棄に際しては適切な保護具を着用すること。
汚染容器および包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、またはリサイクルに関する情報	容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。
	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報:	
国連番号	3267
国連輸送名	Corrosive liquid, basic, organic, n.o.s.
国連分類	8
副次危険性等級	
容器等級	II
海洋汚染物質	非該当
輸送または輸送手段に関する特別な安全対策	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
緊急時応急措置指針番号	154

15. 適用法令

海洋汚染防止法	有害液体物質(Z類同等の物質)(環境省告示第148号第3号)
航空法	腐食性物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)
船舶安全法	腐食性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)
港則法	その他の危険物・腐食性物質(法第20条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)
外国為替及び外国貿易法	輸出貿易管理令別表第1の16の項

16. その他の情報

主な参考文献	webデータベース "ezADVANCE"(2023/09/07 アクセス) ウェブサイト "PubChem"(2023/09/07 アクセス) 安全データシート "Choline (47-50% in Water)", 東京化成工業株式会社 2022/03/19 改訂版 安全データシート "50%コリン溶液", 富士フィルム和光純薬株式会社 2023/01/30 改訂版
--------	--

記載内容の取扱いについて

コリン水溶液 - 善ケミカル株式会社 - ZC23021-01 - 2023年 9月 8日

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。注意事項は通常の見取り図を対象としたものであって、特殊な見取り図の場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

改訂履歴	2023年 9月 8日	作成
	2024年 4月 18日	容器等級を修正
	2024年 5月 1日	適用法令を修正